

株式会社 SUBARU

第92期定時株主総会



SUBARU

報告事項 1

第92期 事業報告

連結計算書類の報告の件

書面の招集ご通知 22～45 ページ

交付書面省略事項 1～37 ページ

2023年3月期 通期業績



	2022年3月期	2023年3月期	増 減
売上台数	73.4 万台	85.2 万台	+11.8 万台
売上収益	27,445 億円	37,745 億円	+10,299 億円
営業利益	905 億円	2,675 億円	+1,770 億円
税引前利益	1,070 億円	2,784 億円	+1,714 億円
親会社の所有者に帰属する 当期利益	700 億円	2,004 億円	+1,304 億円
為替レート	112 円/US\$	135 円/US\$	+23 円/US\$



事業部門別セグメント 自動車事業部門

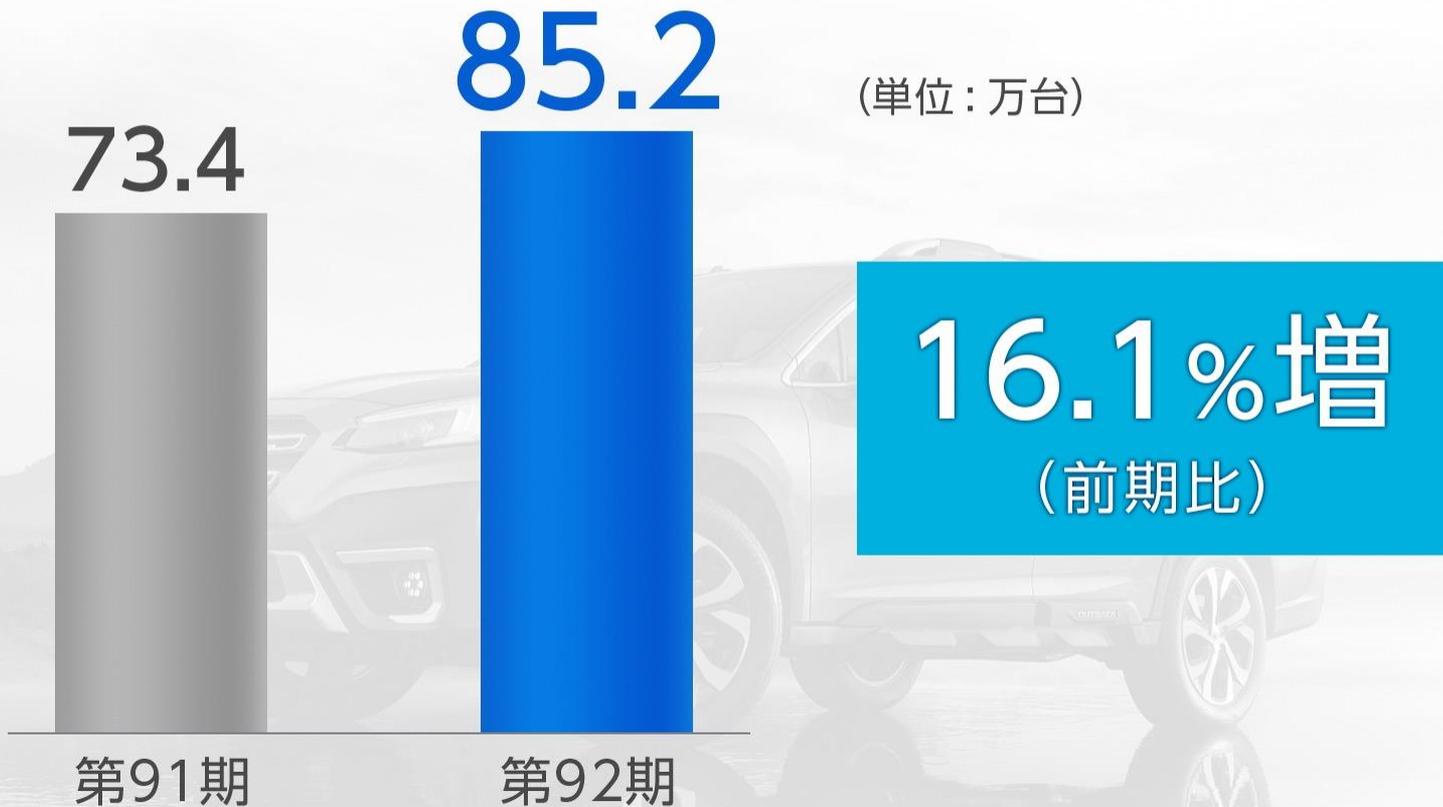


生産台数



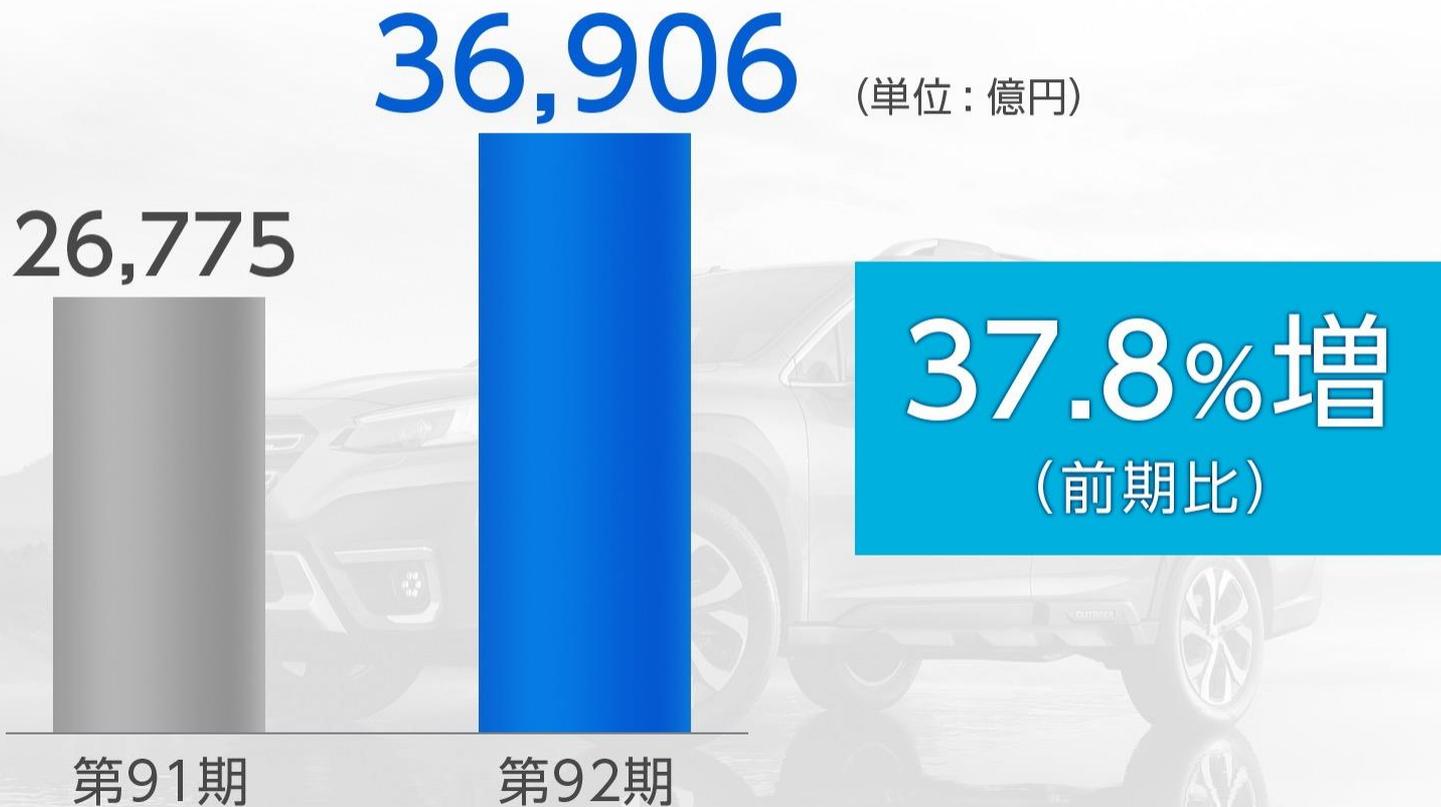
※台数は少数第1位未満四捨五入

売上台数



※台数は少数第1位未満四捨五入

自動車事業の売上収益



※売上収益は億円未満四捨五入

セグメント利益

2,633

(単位：億円)

925

第91期

第92期

184.5%増
(前期比)

※セグメント利益は億円未満四捨五入

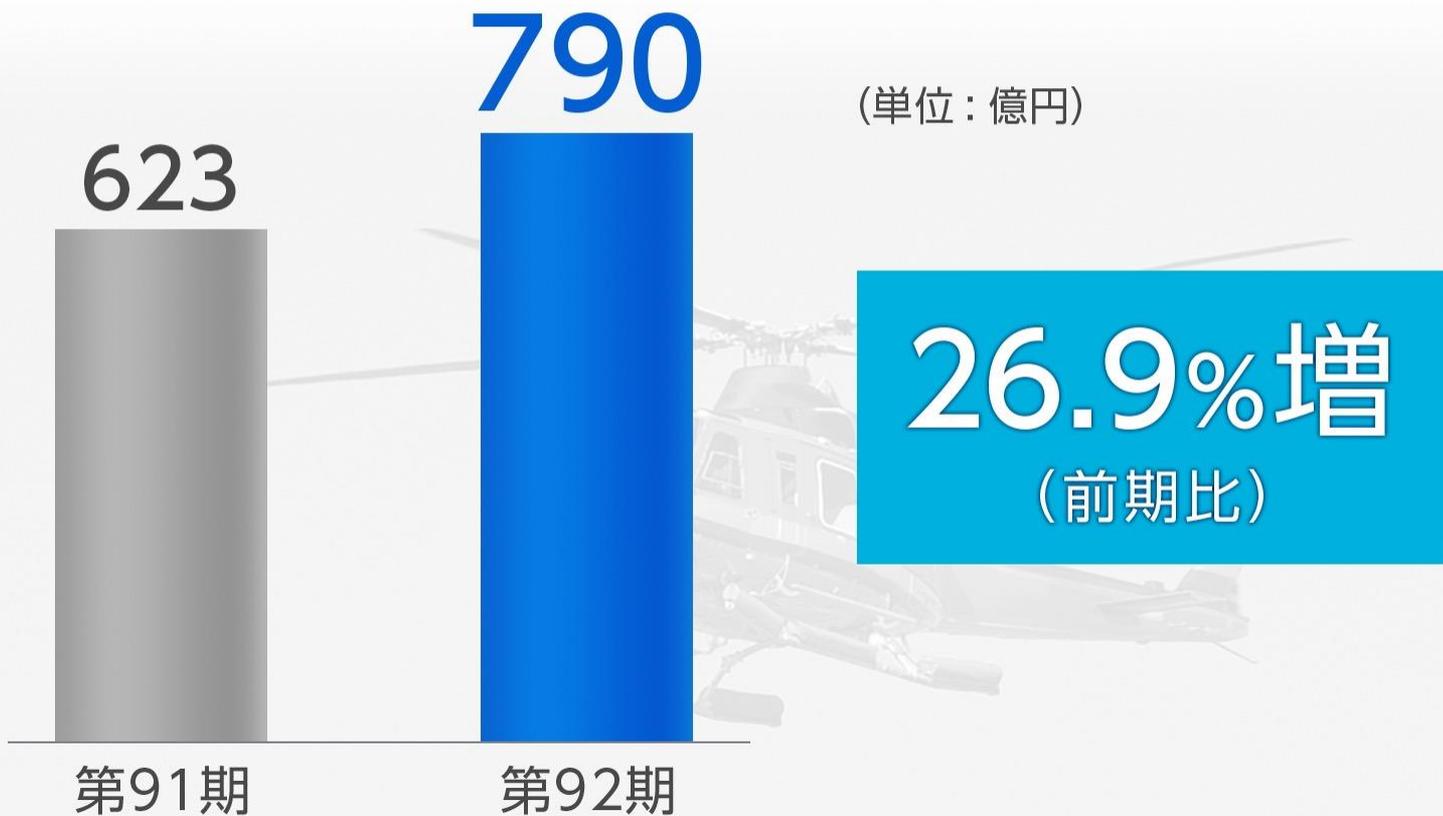


事業部門別セグメント

航空宇宙事業部門



航空宇宙事業の売上収益



※売上収益は億円未満四捨五入

セグメント損失



※セグメント損失は億円未満四捨五入

報告事項 2

第92期 計算書類の報告の件

交付書面省略事項 38～47 ページ

対処すべき課題

書面の招集ご通知 26～29 ページ

2024年3月期 通期業績見通し



	2023年3月期(実績)	2024年3月期(計画)	増 減
売上台数	85.2 万台	101.0 万台	+15.8 万台
売上収益	37,745 億円	42,000 億円	+4,255 億円
営業利益	2,675 億円	3,000 億円	+325 億円
<small>親会社の所有者に帰属する</small> 当期利益	2,004 億円	2,100 億円	+96 億円
為替レート	135 円/US\$	128 円/US\$	△7 円/US\$
年間配当金	(予定) 76 円/株	(予想) 76 円/株	±0 円/株

中期経営ビジョン「STEP」



0	“Change the Culture” 組織風土改革	「正しい会社」をつくる活動の加速 風土改革に向けた持続的な取り組み		
		モノづくり	販売とサービス	新たなモビリティ領域
1	会社の質の向上	品質改革	お客様接点の質向上	アライアンスの強化
2	強固なブランドの構築	もっと安心、 もっと愉しく	「愛されるクルマ」から 「愛されるクルマ+ ブランド+人々」へ	コネクトを活用した 新価値創出
3	集中戦略を軸とした 持続的成長	SUBARUづくり の刷新	米国5%シェア挑戦と 世界各地域の着実な成長	新技術・新ビジネスの 創出へのチャレンジ

組織風土改革



今後も「**個の成長**」に焦点を当てて活動を推進

働き方改革



人財への投資



チャレンジする
人を支える



「**個の成長**」を「**組織の成長**」へ

品質改革



3 生まれの品質の改革

- 開発最上流から生産・物流まで
一気通貫で品質確保
- 開発責任者の品質責任明確化と権限強化
- 品質目標のゲート管理を優先した
開発プロセスに変更

2 つくりの品質の改革

- 新完成検査棟建設
(2022年8月より一部稼働)
- スピード対応

1 品質最優先の意識の徹底と体制強化

- 目指す姿を再定義
- 振り返り活動
- 人員増強

CROSSTREK



S U B A R U づくりの刷新
～ S U B A R U らしさの進化～



2020年1月 S U B A R U 技術ミーティングにて目指す方向性を発信

2030年に
死亡交通事故ゼロ
を目指す

個性と技術革新で
脱炭素社会へ貢献
していく

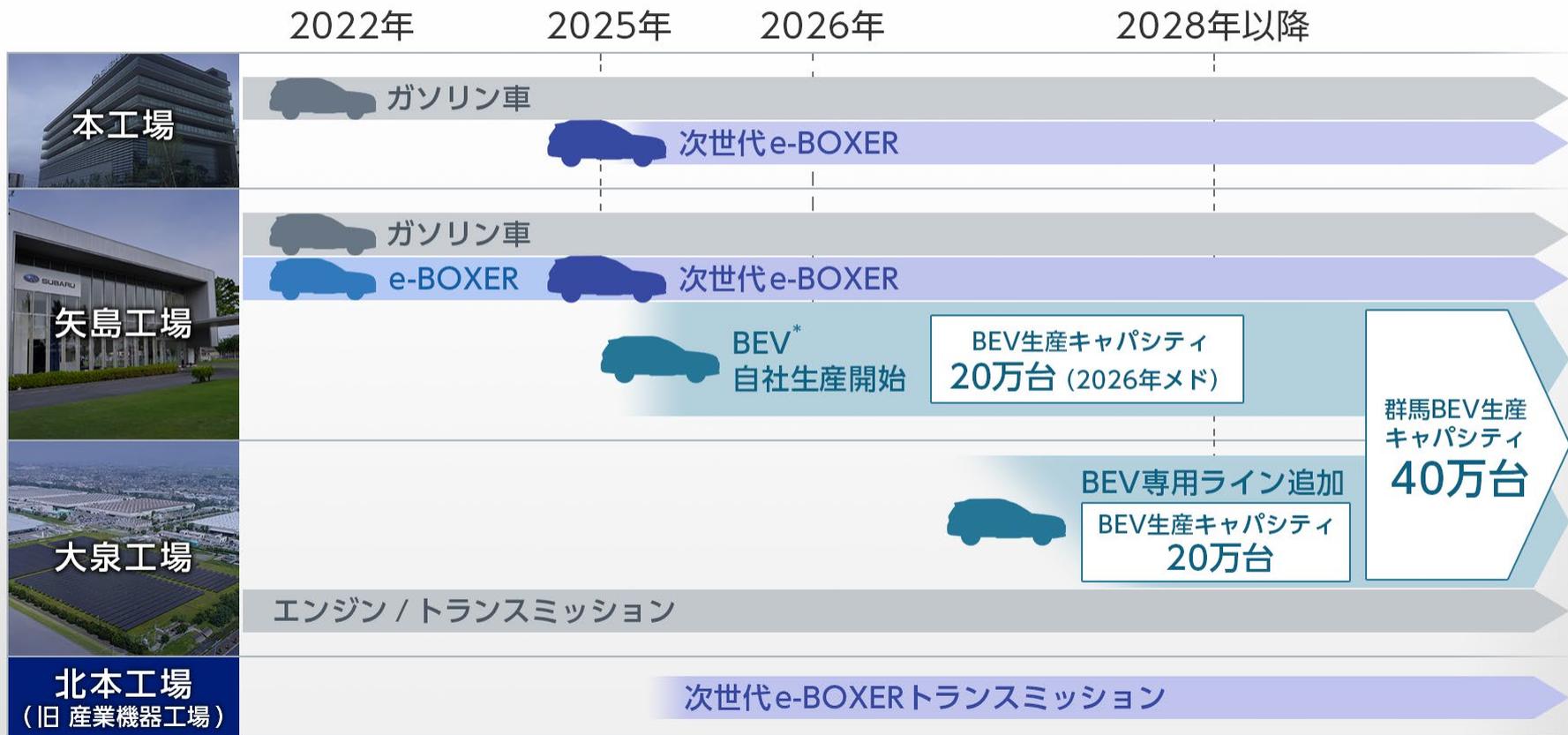
「安心と愉しさ」を支える技術をさらに進化
電動化の時代でも **「S U B A R U らしさ」** は失われない

死亡交通事故ゼロに向けた取り組み



広角単眼カメラ

国内生産体制の戦略的再編 (アップデート)

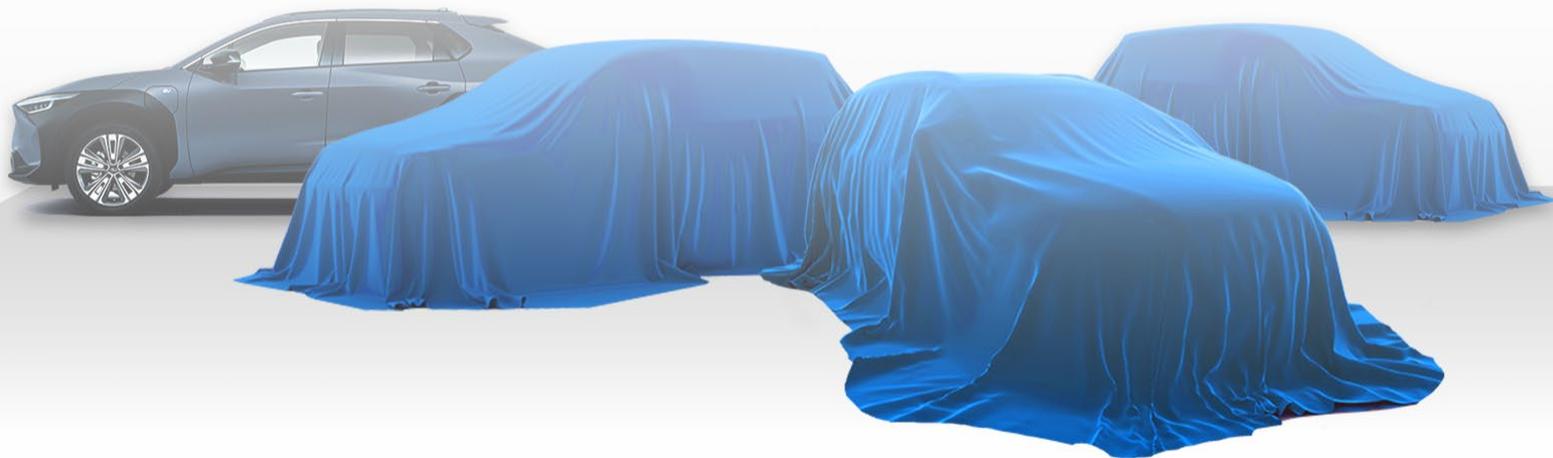


*BEV=バッテリーEV

バッテリーEV ラインアップ



26年末 時点で SUV 4車種 ラインアップ予定



※画像はイメージです



SUBARU